

令和7年度 石岡市立杉並小学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- ・郷土を愛し協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念

『活力があり、県民が日本一幸せな県』

学校教育目標

よりよい自分を求めて、健やかに生きる子の育成

学校経営目標

「児童、教師、保護者、地域が関わりあいながら、自ら考え、判断し、責任をもって行動することができる学校づくり」

～対話と学びがあり、さわやかで笑顔のあふれる児童の育成～

石岡市の基本目標

「ふるさとに学び
夢にはばたく
輝くひとづくりのまち」

基本施策

- 1 創意ある学校教育の推進
- 2 学校施設の整備・充実
- 3 生涯学習の推進
- 4 生涯スポーツの推進
- 5 文化・芸術の推進
- 6 青少年の健全育成
- 7 歴史・文化財の保存・活用

学校教育が育成を目指す児童生徒の姿
協働 自律 自他の尊重

向上心

- ・難しいことに直面しても自分の可能性を信じ取り組むことができる (90%以上)
- ・失敗から学ぶことの価値を認識し、あきらめずに挑戦し続けることができる。 (85%以上)

共創

- ・他者の意見やアイデアを尊重し、自分の考えを分かりやすく伝えることができる。 (90%以上)
- ・課題を解決するために、他者と協力しながら解決策を生み出すことができる。 (85%以上)

自律

- ・自ら考え、判断し、責任をもって行動することができる。 (90%以上)
- ・自分自身の力を信じ、自己を成長させるために努力を続けることができる。 (90%以上)

- ・児童が目標を設定し、計画的に努力することのできる授業
- ・児童が挑戦し成長できる授業や環境の提供
- ・授業や行事の後の振り返りの時間の充実
- ・失敗を学びの一部として捉え、自己成長に繋げることができる授業

- ・ペアやグループで意見を交換しながら問題や課題を解決する授業
- ・自分たちの考えを整理し、友達に伝える活動の充実
- ・体験活動や専門家との交流を生かした授業
- ・問題解決型、課題解決型の授業の展開と校内研修の充実

- ・児童が安心して過ごすことのできる学級づくり
- ・一人ひとりに責任ある役割を与える係活動や当番活動の充実
- ・児童が自分で考え選択し、決定する機会を意図的に設けた授業
- ・チャレンジしたことや学習の過程を大切に評価

<基本方針>

- ・子どものためになるかが判断基準
- ・誰一人取り残さない
- ・学ぶことの楽しさが実感できる

<校内研修>

「主体的に考え、深く学ぶ児童の育成」～対話的な学びを取り入れた授業実践を通して～

<学校運営協議会、学校支援応援団との連携>

- ・学校運営協議委員と学校運営や学校支援についての協議（熟議）を行う。
- ・「ふるさと学習」の講師や教科のサポートなど、地域人材、地域教材を活用する。
- ・児童が安全安心に生き生きと学べるための安全支援や環境支援の協力依頼を依頼する。

<保幼小中の連携>

- ・学びをつなげ子供を伸ばす教育を推進する。

<働き方改革>

- ・協働と働きがいを実感できる職場環境づくり (到達度 自分の教職員生活に満足している 80%以上)